

# 平成 18 年度事業報告書

平成 18 年 1 月 1 日から平成 18 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人 日本グローバルグリーン協会

- 1 事業の成果 ①平成18年8月19日～24日 「Japan Festival 2006 in Vietonam」実行委員会の主催による、「ベトナム経済交流シンポジウム」が、日本・ベトナム両国の市民レベルの相互理解を促進するため、日本文化の総合的な紹介イベントとして、ベトナムのハノイにおいて開催されるに当たり、当協会の顧問である国務大臣松田岩夫先生の助言もあり、当協会のアジア地域における活動の展開と緑化の現状視察を視野において、専務理事眞子達男が参加した。尚、現在ベトナムにおいて経済活動を行っている松本 公則氏に現地の案内と、各情報収集のための現地視察を行うに際し現地に有識者・有力者を紹介して頂くことを目的として同行をお願いした。
- ②中国寧夏回族自治区賀蘭県人民政府より、現地農業従事者の環境整備の一環として、農業従事者後継者育成のための教育環境改善・整備を目的として、平成17年度に設立資金の支援を行った小学校(学校名：日中友好銀河希望小学校)児童より、教室備品(机・椅子)及びコンピュータ等の援助要請の申し出があり、当協会として支援を行うべく、支援希望内容・備品等のリストの提出を求めて検討を現在行っている。
- 支援については、平成19年度に当協専務理事 眞子 達男を団長として、当協会会々員による訪問団を結成し現地を訪問し、経過観察と今後の支援についての検討と情報収集を行うと共に、備品等の贈呈を行う予定。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に関する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (単位：円)
情報収集	パートナーリングワークショップ参加。 ベトナムにおける緑化活動の現状視察 地球温暖化に対するベトナム現地の状況視察。	日～22日 23日～24日	レセプション会場 ハノイ周辺	2人	レセプション参加者約 500～600人 ワークショップ参加者 約100名	¥656,400.
砂漠・乾燥地緑化及び食糧増産活動に伴う、教育環境整備支援活動	砂漠・乾燥地緑化及び食糧増産活動の一環として、緑化従業者後継者育成を目的とする教育環境の施設を整備・充実のため、寄贈品目等の希望検討。	2006年8月	中国寧夏回族自治区賀蘭県 日中友好銀河希望小学校	1人	現地学童150人	
計						¥656,400.

(2) 収益事業：なし。

## 平成18年特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

平成18年1月1日から平成18年12月31日まで

特定非営利活動法人 日本グローバルグリーン協会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 入会金・会費収入			
入会金収入			
会費収入	¥1,163,000	¥1,163,000	
2 事業収入			¥0
3 補助金等収入			
地方公共団体補助金収入			¥0
民間助成金収入			¥0
4 寄付金収入	¥0		¥0
任意団体からの繰入金			
5 雑収入			
受取利息	¥431	¥431	
当期収入合計(A)			¥1,163,431
II 支出の部			
1 事業費			
ベトナム経済交流シンポジウム参加費用	¥656,400	¥656,400	
2 管理費			
什器備品費			
事務消耗品費	¥25,200		
通信費	¥64,155		
接待交際費	¥20,000		
寄付金			
雑費	¥13,935		
当期支出合計(B)		¥123,290	
3 外注費			
肥料製造委託費			
文書翻訳外注費	¥0		
肥料輸出費用及び委託料			¥0
4 予備費			
予備費			
当期支出合計(B)			¥779,690
当期収入差額(A)-(B)			¥383,741
前期繰越収支差額(C)			¥5,991,451
次期繰越収支差額(A)-(B)+(C)			¥6,375,192